

自然災害に備え！ 地域、企業、ＪＲ、警察、区役所の連携による帰宅困難者対策訓練 を実施！！

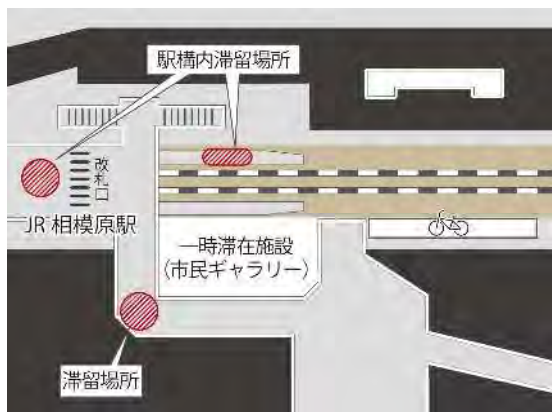
大地震等により、鉄道、バス等の公共交通が停止した場合、通勤・通学者、買い物客等が駅前に大量に滞留し、大きな混乱が想定されます。

このため、中央区では、ＪＲ相模原駅周辺で帰宅困難者対策の強化を目的として、駅周辺の避難誘導や一時滞在施設の運営等、実践的な訓練を実施します。

[一時滞在施設とは、大地震等により、鉄道バス等の公共交通機関が停止し、帰宅困難者が発生した場合に、一時的に滞在できる施設です。]

- 1 場 所 ＪＲ相模原駅周辺及び一時滞在施設（相模原市民ギャラリー）
- 2 日 時 平成27年11月17日（火）午前10時30分から
 荒天又は災害発生時の場合は、中止となります。
- 3 主 催 相模原市中央区役所
- 4 協 力 小山地区自治会連合会、清新地区自治会連合会、キャタピラージャパン（株）相模事業所、三菱重工業（株）相模原製作所、東日本旅客鉄道(株)相模原駅、相模原警察署
- 5 参加予定者数 86名
 （内訳 帰宅困難者役30名、駅職員8名、一時滞在施設担当職員14名、関係機関34名）
- 6 訓練想定
 午前10時30分、相模原市東部直下を震源とするマグニチュード7クラスの地震が発生した。市域において最大震度6強を観測し、鉄道の運行が休止した。
 市内では、相模大野駅、橋本駅に加え、ＪＲ相模原駅においても、矢部駅と相模原駅間においてＪＲ横浜線下り線が停車し、帰宅困難者等が発生した。
- 7 内 容
 （1）相模原駅構内及び駅周辺の滞留者の誘導訓練
 （2）車椅子を利用している滞留者の誘導訓練
 （3）一時滞在施設（相模原市民ギャラリー）の開設及び運営訓練
 （4）相模原市と関係機関相互の情報伝達訓練
 （5）中央区本部運営訓練

案内図



【問い合わせ先】

中央区役所地域振興課長 荒井
電話042-769-9801